

パッシブ制振構造設計・施工マニュアル

別冊 1：制振部材取付け部の設計事例

目次

第 1 章 制振部材取付け部の設計〔マニュアル第 12 章〕

1.1 制振ダンパーの減衰抵抗力と取付け方法	1
1.2 制震部材取付け部設計の基本方針	5
1.3 主架構柱-梁部材への応力伝達	8
1.4 制振構造の主架構設計用層せん断力	14
1.5 屋上設置風揺れ対応 TMD 等の地震時対策	16
1.6 制振ダンパー構造形式に応じた主架構への付加応力	18
1.7 設計式に関する参考資料	25

第 2 章 制振構造の主架構設計用応力の考え方と事例

2.1 制振構造の主架構設計用応力を得るための解析法	29
2.2 検討建物モデル	30
2.3 動的応答を考慮した静的解析による算定方法の提案	32
2.4 速度依存型ダンパーにおける静的付加系モデルの設定方法	36
2.5 制振構造の主架構設計用応力の算定事例	38

第 3 章 床水平構面の水平力伝達の設計事例

3.1 床水平構面の設計事例	42
----------------	----

第 4 章 制振部材取付け部の設計事例

4.1 オイルダンパー・シアリンク型等取付け部の設計事例	48
4.2 粘性ダンパー・壁型取付け部の設計事例	56
4.3 オイルダンパー・間柱型等取付け部の設計事例	72
4.4 鋼材ダンパー・筋違型取付け部の設計事例	80
4.5 鋼材ダンパー・間柱型取付け部の設計事例	86
4.6 摩擦ダンパー・筋違型取付け部の設計事例	99
4.7 既存躯体と摩擦ダンパー取付け部の設計事例	103
4.8 回転筒型粘性ダンパー取付け部の設計資料	110
4.9 クレビス型取付け部の設計資料	112